



# 藤の実

本年もよろしくお祈りします



令和4年1月14日 No.36

## いよいよ後期後半スタート!

新しい年を迎え、学校にも子どもたちの元気な声と笑顔がもどり、いよいよ令和3年度のまとめのシーズンが始まりました。

後期後半は、6年生が卒業まで42日、1年生から5年生までは44日の登校日数の予定です。これまでの頑張りを振り返り、4月から始まる新しい学年に向けての準備を進める時期ともなります。短いですが、とても大切な期間となります。子どもたちの成長や頑張りを大いに認めながら、充実した毎日になるよう、子どもたちとともに頑張っていきたいと思っております。

さて、今日の「冬休み明け集会」では、1・3・5年代表の3人が 凛音さん 恵麻さん 望愛さん 冬休みの思い出や後期後半のめあてを発表してくれました(発表内容は次号で紹介します)。私からは、冬休みの振り返りと「新型コロナウイルス・オミクロン株」についての話をし、最後に、この短いけれど大切な期間をみんなで健康に過ごし、目当て達成に向けて頑張ろうと呼びかけました。

令和4年は、オミクロン株による感染急拡大で始まってしまいましたが、このコロナ禍が終息に向かい、良い一年になることを願っております。保護者の皆様も健康にご留意ください。本年も、これまでと変わらぬご支援、ご協力をどうかよろしくお願いいたします。



凛音さん 恵麻さん 望愛さん

## 凄まじい感染力「オミクロン株」

「強烈」「恐ろしい」「半端ない」、オミクロン株の感染力の強さをどう表現したらぴったりののか…。デルタ株の3～4倍の感染力ともいわれていますが、年明けの国内の感染者数を示すグラフの急激な伸びを見ると、いったいどこまで伸びていくのだろうかと不安になります。秋田県内でも市中感染が確認されたので、今後似たような動向を示すのではないかと心配です。

今日の集会で子どもたちにも話しましたが、一番に心配なのはなによりも子どもたちの「健康」です。そして、次が「学習の保障」です。感染者が出た場合には臨時休業となり、学習の遅れを取り戻すための対応(例:放課後の学習・春休みの出校等)が必要となります。このことが子どもたちの負担にならないようにするためにも、できる限り感染対策に取り組んでおく必要があると思います。ただし、強烈な感染力ですので、いつ、誰が感染してもおかしくないとともに思います。もしも感染してしまったら、それはもうしかたないことですので、決してその人を責めるようなことがあってはならないと思います。

これまでも同様のお願いをしてくれていますが、改めて新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします。

### 【お願い】

- ① 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が適用されている地域及び感染者数の多い地域との往来については、真にやむをえない場合を除き避けるようお願いします。
- ② 毎朝の検温と健康観察カードへの記入と提出、マスクの準備と着用、手洗いや手指の消毒など、基本的な感染症対策について、引き続き確実に取り組まれるようお願いいたします。
- ③ 児童に咳、発熱、喉の痛み、倦怠感等、風邪のような症状が見られる場合には、決して登校させず、あるいは既に登校している場合はただちに帰宅させますので、かかりつけ医などの医療機関を速やかに受診するようお願いします。  
また、同居する家族に同様の症状が見られる場合には、登校を控え自宅で経過観察をするようお願いいたします。
- ④ 児童が体調不良等で欠席する場合には、これまでと同様に必ず学校への連絡をお願いします。また、ご家族の健康状態につきましても情報提供していただきますようお願いいたします。
- ⑤ 今後、地域でも感染する方が出てくるかもしれません。感染された方々やその家族などに対する差別、偏見、誹謗中傷は絶対にやめましょう。